

令和8年度 信州大学公開臨湖実習②スケジュール

期 間 : 2026年8月24日(月)から8月28日 計5日間 (完全オンライン)

場 所 : 完全オンライン (信州大学と茨城大学が合同で実施する公開実習です)

信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター(諏訪臨湖実験所)

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-2-4 TEL:0266-52-1955 FAX:0266-57-1341

茨城大学 地球・地域環境共創機構水圏環境フィールドステーション

〒311-2402 茨城県潮来市大生 1375 TEL:0299-66-6886 FAX: 0299-67-5175

担 当 者 : 信州大学:宮原 裕一、笠原 里恵、岩木 真穂、茨城大学:中里 亮治、増永 英治、金子 誠也

協 力 教 員 : 近畿大学:苅部 甚一

日 程 と 実 習 内 容 (Zoomによるリモート形式で実施(8月27日のみ茨城大にて対面での参加も可能):

*開始時刻は変更になる可能性があります。申し込み後に詳細は別途ご連絡いたします。

8月24日(月) 13時 ガイダンス・日本の湖沼における今日的水環境問題に関する最新のトピックス

8月25日(火) 10時 霞ヶ浦・諏訪湖・木崎湖における水質測定・生物調査の様子

8月26日(水) 10時 上記湖水の水質分析と生物観察

(分光光度計によるクロロフィル a 濃度測定、パックテストによる各種窒素・リン濃度の測定【自宅に試料を郵送するので各自で分析】、ICP 発光分光分析装置を用いた湖水中の各種金属分析、プランクトン・底生動物の観察)

8月27日(木) 10時 ゲルマニウム半導体検出器を用いた底泥・魚類等の放射セシウム濃度測定、霞ヶ浦における物理環境と実地調査

8月28日(金) 10時 総合討論

所 要 経 費:

オンライン実習のため一切の費用負担なし。一部茨城大学での実習に対面での参加を希望する者は食費で約1,000円前後。また、宿泊が必要な場合は事前に茨城大学担当者に別途相談(連絡先: suiken@ml.ibaraki.ac.jp)

留 意 点:

本年の合同実習の事務担当は、茨城大学です。以下の参加申込み要項と併せ、茨城大学地球・地域環境共創機構 水圏環境フィールドステーションのHP (<https://www.cwes.ibaraki.ac.jp/index.html>) 内の実習に関わる掲載内容を必ず確認し、申し込んでください。

参加申込み要項 (対象:学部2年生以上(院生可), 定員 30名)

- ① 所属大学を通じて、下記書類を6月30日(火)までに茨城大学理学部学務グループへお送りください。
 1. 特特別聴講学生願書・履歴書: 茨城大学地球・地域環境共創機構 水圏環境フィールドステーションのHPを参照
 2. 学業成績証明書(2025年度後学期までのもの) *1年次生は、現在履修中の科目がわかる書類。ex.) 時間割など *大学院1年次生については、学部の学業成績証明書。
 3. 健康診断書(申込時より3ヶ月以内のもの)
 4. 学生教育研究災害傷害保険加入証明書(又はそれに類した保険の加入証明) *保険に加入していない場合は、受講できません送付先: 〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学理学部学務グループ (TEL: 029-228-8518)
- ② 受講の可否については、7月中旬(予定)に応募者本人へ電子メールにて通知します。また、所属大学宛にも通知します。別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。
- ③ ご不明な点は、茨城大学担当者(suiken@ml.ibaraki.ac.jp)へお問い合わせください。

【要確認】 ※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(Ⅱ)として履修することができます。(信州大学で履修登録)

※茨城大学公開臨湖実習5が信州大学公開臨湖実習②に該当します。